### <起動方法>

- ①UiPath をインストールしている PC で、「Main.xaml」をダブルクリックする。
- ②画面左上の「タブ:デザイン」の状態で「ファイルをデバッグ」をクリックする。



#### <目的>

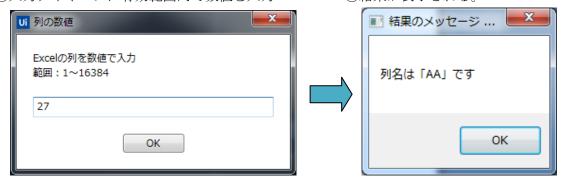
UiPath は、データ表の列を数値で扱うが Excel はアルファベット(AA 列など)で表している。数値からアルファベットへの変換を行うことで対応させる。

Excel2010 以降の最大列である XFD 列まで対応している。

### <使用方法>

①入力ダイヤログに有効範囲内で数値を入力

②結果が表示される。



### <搭載機能>

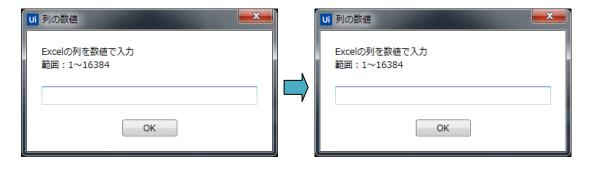
①全角で入力しても自動で半角に変換される。

例:27⇒27

②何も入力せず、「OK」をクリックしても次の処理へ進まない。

何も入力せず「OK」をクリック

再び、入力ダイヤログが表示される。



③有効範囲の「1~16384」以外が入力されていると、エラーメッセージが出る。 その後、最初の入力ダイヤログ画面に戻る。

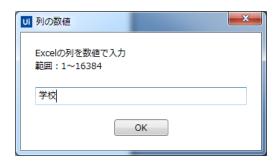
# (入力制限機能)



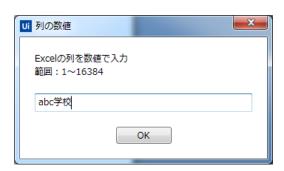
- ④上記③は、下記のケースも同じ対策を取っている。
  - 1:半角文字入力されている。



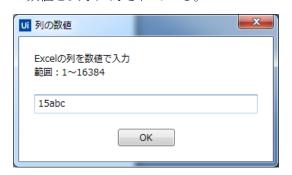
2:全角文字入力されている。



3: 半角全角文字入力されている。



4:数値と文字入力されている。



# <応用>

- ・Excel の列を数値で管理しているため、「○○を検索し、その列より△列後ろに××と 入力」なども対応可能
- ・入力制限機能は、別用途でもプログラムを使い回せる。